

朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

平成30年11月30日(金)

12月号 児童数 890名

TEL:048-461-0410



【学校教育目標】 「心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成」

思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子

【めざす学校像】 「学ぶ喜びと感動のある学校」

【朝霞六小の合い言葉】 ～花あり 歌あり 笑顔あり～



ほっこりとした穏やかで温かな時間の共有

校長 木村 直美

10月27日～11月9日は「読書週間」でした。全国的に読書週間の取り組みが開催され、本校でも10、11月を「読書月間」としました。今年も期間中、各ご家庭に「家族読書」のご協力をお願いしました。寄せられた感想は、ほほえましく、温かいものばかりでした。家族で同じ本を読んだり、別々の本を同じ時間に読んだりした感想の一部を紹介します。感想を提出していただき、ありがとうございました。

2年: **児童**「久しぶりにお父さんと本を読めて、うれしかったです。読書は楽しいのだと思いました。」**父**「息子と本を読む機会が少なくなってきたので貴重な時間を過ごすことができました。」

1年: **児童**「日本のお正月の料理や初詣のことが書いてある本を読み、お正月が楽しみです。」**保護者**「七五三やお正月などの日本の行事や命の大切さについて一緒に考え学べて楽しい時間を共有できてよかったです。」

4年: **児童**「久しぶりに物語を読んだら、もっと長く、読んだり聞いたりしたかったので、また、家族読書をしたいと思います。」**保護者**「だいぶしっかりとした読み方ができるようになりました。弟はとてかわいらしく読んでいたので、家族で読み聞かせしあうのはとても面白かったです。」

5年: **母**「子供の“おすすめの本”を読めて楽しかったです。いつの間にか母よりいろいろなことを知っていて驚きますが、きっとたくさん本を読むからで、とてもいいことだと思います。最近、なかなか一緒に本を読む機会が少なくなりましたが、本を通して家族のコミュニケーションをとれたら素敵だなと思いました。」

6年: **児童**「今回は、家族と触れ合うことが目的でもある時間だったから、一人一人読んでも意味がないかと思い、各自がみんなに向けて読み聞かせをしました。選んだ本の内容すべてに、作者が読者に伝えたいことがつまっていたので勉強になりました。」**保護者**「家族で本を読みながら感想を言い合ったり何を伝えたいのか話し合ったりと、普段しない会話ができて、とても貴重な時間になりました。これからも家族で共有していこうと思います。」

2年: **保護者**「家族みんなで同じ時間を過ごして、穏やかで温かい気持ちになりました。読書は、いいものだと思って感じました。」4年: **保護者**「同じ本を読むと、子供が理解しにくかったところを親が説明でき、共通の話題もできるので、家族読書はとても良いと思う。」3年6年: **保護者**「時間をつくって本を読んでいるが、家族で揃って同じ机で本を読むのは、面白い時間でした。子供たちが集中して本を読んでいるので感心しました。」



4年校外学習
←川越城見学
←伝統工芸館
和紙(紙すき体験)

校内持久走大会→

